

CONTENTS



第1章 導入編

① おうち矯正とは

- Q01 おうち矯正とは何ですか？ 8
- Q02 なぜおうち矯正がかかりつけ歯科医には必要なのですか？ 10
- Q03 小児の咬合育成におけるスタッフの役割を
どのように教えればよいのでしょうか？ 12
- Q04 なぜパノラマX線写真はおうち矯正で必要なのですか？ 14

② 乳歯萌出開始～乳歯列期

- Q05 授乳期や離乳食期にアプローチを行いますか？ 16
- Q06 食育の指導はいつから・どのように始めればよいのでしょうか？ 18
- Q07 具体的な食育とはどのようなものなのでしょうか？ 20
- Q08 お口ポカンの低年齢の小児にはどのようなアプローチができますか？ 24
- Q09 指しゃぶりへの対応は？ 26
- Q10 乳歯の癒合歯はどのような説明をすればよいですか？ 32
- Q11 上唇小帯や舌小帯はどのように対応すべきでしょうか？ 34
- Q12 「夜間の歯ぎしりがすごくて心配」と保護者から言われたら？ 36
- Q13 反対咬合は自然治癒の可能性があるので
様子をみたほうがよいのでしょうか？ 37
- Q14 低位舌へのアプローチは？ 40
- Q15 なぜ低位舌へのアプローチが必要なのでしょうか？ 44

③ 混合歯列期

- Q16 下顎前歯が裏から生えてきた場合、抜いたほうがよいですか？ 46
- Q17 保護者から「生えてきた上の前歯が大きい」と
相談されたときの対処法は？ 48
- Q18 上顎前歯の離開は自然に治るのでしょうか？ 50
- Q19 「子どもの上下の歯の真ん中が合っていない」と言われたら？ 52
- Q20 交叉咬合にはどのようにアプローチすべきですか？ 53

Q21	7歳時のX線写真では何を確認すべきですか？	56
Q22	10歳前後のX線写真では何を確認すべきですか？	60
Q23	10歳以上のX線写真では何を確認すべきですか？	63



第2章 機能編

Q01	指しゃぶりやおしゃぶりについてどのように考えればよいですか？	68
Q02	おうち矯正でも指しゃぶりをやめられないときはどうすればよいですか？	70
Q03	食育の咬断運動とは何ですか？	73
Q04	食育には何が必要ですか？	76
Q05	食育のモチベーションを上げるには？	78
Q06	おうち矯正の介入と身体の成長にはどのような関係がありますか？	82
Q07	悪習癖を見分けるにはどうすればよいでしょうか？	84
Q08	姿勢について何に気をつけるべきでしょうか？	88
Q09	負の外力とおうち矯正の関係は？	92
Q10	舌癖にはどのような診査や訓練が有効ですか？	94
Q11	舌を挙上するトレーニング器具にはどのようなものがありますか？	99
Q12	反対咬合に対するおうち矯正と、 トレーナーや拡大床装置使用の選別は？	102



第3章 叢生編

Q01	叢生とはどのような不正咬合なのでしょう？	108
Q02	叢生の場合、いつからおうち矯正を開始しますか？	110
Q03	上顎歯列弓の理想的な形態は？	112
Q04	切歯骨の発育には何が必要ですか？	114
Q05	発育空隙とは何ですか？	116
Q06	発育空隙がない場合は、 患児と保護者にどのようにアプローチしますか？	118

Q07	おうち矯正と並行して矯正装置を使用することはありますか？	119
Q08	側方歯群の交換期は何に注意すべきでしょうか？	122
Q09	乳臼歯の実質欠損などで近心移動した大臼歯は おうち矯正で治りますか？	124
Q10	犬歯の歯胚位置異常への対処は？	126
Q11	乳犬歯の早期脱落への対処は？	128
Q12	正中離開についてどのように考えますか？	130
Column	萌出時期に合わせた治療の選択肢を提示する重要性	123



第4章 反対咬合・交叉咬合・上顎前突編

Q01	反対咬合とはどのような不正咬合でしょうか？	134
Q02	反対咬合において低位舌は何が問題なのでしょうか？	137
Q03	機能性の反対咬合と歯性の反対咬合の関係は？	138
Q04	機能性の反対咬合にはどのような原因が考えられますか？	142
Q05	骨格性の反対咬合におうち矯正は有効でしょうか？	144
Q06	骨格性の反対咬合で注意すべきことは？	147
Q07	反対咬合の治療過程における前歯の変化は？	150
Q08	前歯の交叉咬合にはどのようにアプローチしますか？	154
Q09	臼歯部の交叉咬合への対処は？	158
Q10	上顎前突にはどのようにアプローチしますか？	161
Q11	なぜ下顎体が後退するのでしょうか？	164
Q12	「靴の原理」とは何ですか？	166
Q13	下顎の前方誘導装置にはどのようなものがありますか？	168
Q14	おうち矯正と矯正装置を併用した上顎前突の治療の実際は？	170